

# 介護の日



11月11日（土）に『介護の日のイベント』を行いました。当日は入院・入所者の家族の方、入院中の方、老健短期入所の方、地域の方と26名の方に参加して頂きました。

講演では日本赤十字社山口県支部の木村修二部長より、「災害に備えて 災害時にいのちを守る防災対策」と題して、日本赤十字の役割と防災対策について講義を受けました。非常時の持ち出し品として「ラジオ・水・現金」次に「薬」ということでした。



次に村上看護師長より「簡単にできるリラクゼーション方法」として「背部マッサージ」の指導を受け、手のひらから伝わる温かさがとても心地よくリラックスできました。



最後に大正琴の演奏を行いました。壁面には老健あんじゅの入所者・利用者が日頃作成している作品、笑顔の写真の展示とスライドを映し、皆さんに観て頂きました。参加者からは、「赤十字の活動がよくわかりました。」「減災の備えを実感しました」等の意見を頂きました。

